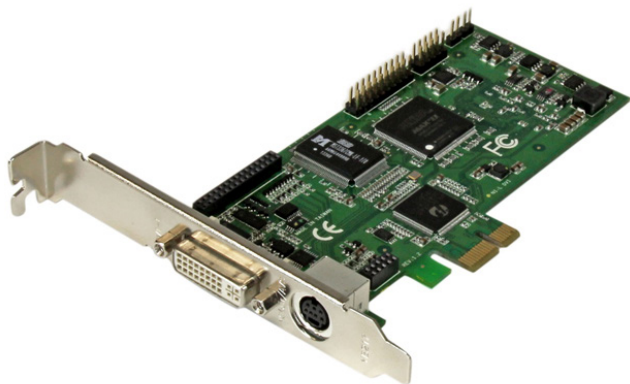


HDMI®/DVI/VGA/コンポーネントPCIeキャプチャカード - 1080p/60fps

PEXHDCAP60L



*実際の製品は写真と異なる場合があります。

DE: Bedienungsanleitung - de.startech.com

FR: Guide de l'utilisateur - fr.startech.com

ES: Guía del usuario - es.startech.com

IT: Guida per l'uso - it.startech.com

NL: Gebruiksaanwijzing - nl.startech.com

PT: Guia do usuário - pt.startech.com

最新の情報はwww.startech.comでご確認ください

FCC準拠ステートメント

本製品はFCC規則パート15のBクラスデジタルデバイスに対する制限を遵守しているかを確認する試験にて、その準拠が証明されています。これらの制限は、住居環境に設置された場合に有害な干渉から合理的に保護するために設計されています。本製品は無線周波数エネルギーを発生、使用、放出し、指示に従って取り付けられ、使用されなかった場合は、無線通信に有害な干渉を与える可能性があります。一方、特定の取り付け状況では、干渉が起きないという保証を致しかねます。本製品がラジオやテレビ電波の受信に有害な干渉を発生する場合(干渉の有無は、製品の電源を一度切り、改めて電源を入れることで確認できます)、次のいずれかまたは複数の方法を試すことにより、干渉を是正することをお勧めします:

- 受信アンテナの向きを変えるか、場所を変える。
- 製品と受信アンテナの距離を離す。
- 受信アンテナが接続されているコンセントとは異なる回路を使うコンセントに本製品を接続する。
- 販売店が実績のあるラジオ/テレビ技術者に問い合わせる。

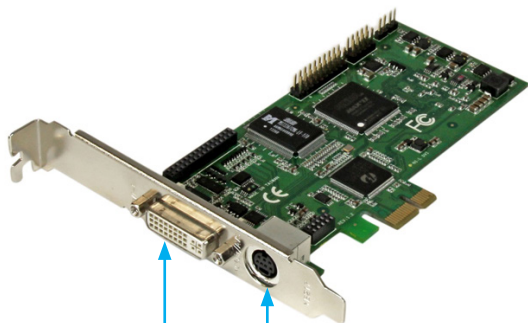
商標、登録商標、その他法律で保護されている名称やシンボルの使用

本書は第三者企業の商標、登録商標、その他法律で保護されている名称やシンボルをウェブサイト上で使用しますが、これらは一切StarTech.comとは関係がありません。これらの使用は、お客様に製品内容を説明する目的でのみ行われており、StarTech.comによる当該製品やサービスの保証や、これら第三者企業による本書に記載される商品への保証を意味するものではありません。本書で直接的に肯定する表現があったとしても、StarTech.comは、本書で使用されるすべての商標、登録商標、サービスマーク、その他法律で保護される名称やシンボルは、それぞれの所有者に帰属することをここに認めます。

目次

製品図.....	1
はじめに	2
パッケージの内容.....	2
システム要件	2
インストール手順	3
ハードウェアインストール手順	3
ソフトウェアインストール手順	6
ソフトウェア操作手順	7
使用方法	8
Stream Catcher	8
アプリケーションの起動.....	8
ビデオストリーミング	13
TwitchなどのRTMPストリーミングサービスプロバイダを利用したストリーミングビデオ	13
技術サポート	16
保証に関する情報.....	16

製品図



DVI入力ポート

AVブレイクアウトケーブル入力ポート
(コンポーネント、S-Video、コンポジットビデオ入力 +
RCAオーディオ入力)

はじめに

パッケージの内容

- PCIeキャプチャカード (PEXHDCAP60L)
- HDMI - DVI変換アダプタ
- VGA - DVI変換アダプタ
- コンポーネントA/Vブレイクアウトケーブル
- S-Video/コンポジットA/Vブレイクアウトケーブル
- フルプロファイルブラケット (付属品)
- ロープロファイルブラケット
- ソフトウェアインストール用ディスク
- ユーザマニュアル

注意:USB3HDCAPは電子暗号化されたコンテンツを記録しません。

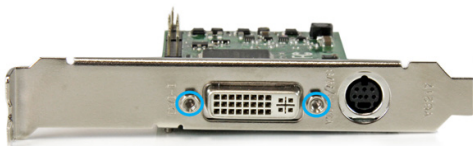
システム要件

- 次の要件を満たすロープロファイルまたはフルプロファイルコンピュータシステム:
 - PCI-Express空きスロット
 - CPU: i3 Dual コア 2.8GHz
 - RAM:2GB以上
 - Microsoft® Windows® 2000/XP/Server 2003/Vista/Server 2008 R2/7/8/8.1 (32/64ビット)
- ケーブル付きHDMI/DVI/VGA/コンポーネント/S-Video/コンポジットオーディオ/ビデオソース (DVD、DVR、 VCRなど)

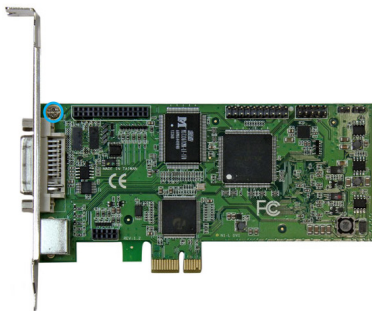
インストール手順

ハードウェアインストール手順

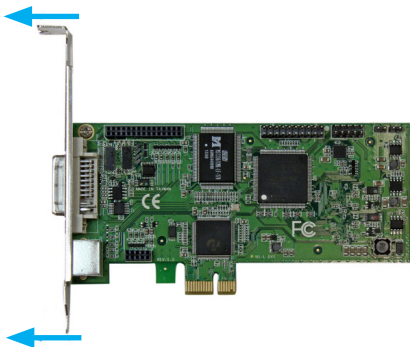
1. お使いのコンピュータシステムに適したブラケットを選びます。
フルプロファイルコンピュータシステムならフルプロファイルブラケットを、
ロープロファイルコンピュータシステムならロープロファイルブラケットを取付けま
す。ブラケットを変更する場合は以下の手順に従ってください。
 - a) 小型のラチェットまたはペンチ (非付属品) を使って、ブラケット外側のDVIポート
用スタンドオフネジを両方とも外します。



- b) プラスドライバー (非付属品) を使って回路基板上のDVIポート内側に隣接している
ネジを取り外します。



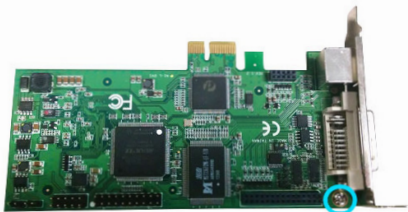
- c) ブラケットを引っ張ると、PEXHDCAP60Lからブラケットを取り外せます。



- d) DVI入力ポートとAVブレイクアウトケーブル入力ポートを、取り付けたいブラケットのポート穴に合わせて並べます。ネジ穴の位置がPEXHDCAP60Lの下側と揃っていることも確認します。



- e) プラスドライバー(非付属品)を使って回路基板上のDVI入力ポート内側に隣接しているネジを取り付けます。



- f) 小型のラチェットまたはペンチ (非付属品) を使って、DVI入力ポートの両側にあるスタンドオフ穴にスタンドオフネジを取り付けます。



- g) ブラケットの交換はこれで完了です。

2. コンピュータシステムへのPEXHDCAP60Lインストール手順

- a) コンピュータシステムの電源を落とし、接続されている周辺機器 (例: プリンタ、外付けHDDなど) を取り外します。コンピュータシステムの背面にある電源プラグから電源ケーブルを外します。
- b) コンピュータシステムのケースカバーを取り外します (詳細は、コンピュータシステムのユーザマニュアルでご確認ください)。
- c) 空いているPCI Expressスロットを探し、必要ならコンピュータケースの裏にある金属製カバープレートを外します (詳細は、コンピュータシステムのユーザマニュアルでご確認ください)。

注意: PEXHDCAP60Lは追加レーンのPCI Expressスロット (x4、x8、x16スロット) に挿入し、お使いになれます。

- d) カードを空いている **PCI Express**スロットに慎重に挿入し、ケース背面のブラケットを固定します。
 - e) カバーを**コンピュータシステム**に元通りに取り付けます。
 - f) 周辺機器を再接続し、コンピュータシステムの電源を入れます。
3. 適切なケーブルを使用して(非付属品)、**オーディオ/ビデオソースデバイス**を**PEXHDCAP60L**に接続します。
- a. **オーディオ/ビデオソースデバイス**がコンポーネントまたはS-Video/コンポジットの場合は、付属の対応 **コンポーネントA/Vブレイクアウトケーブル**または**S-Video/コンポジットA/Vブレイクアウトケーブル**を使って、**オーディオ/ビデオソース**を**PEXHDCAP60L**の**A/Vブレイクアウトケーブル入力ポート**に接続してください。
 - b. **ビデオソースデバイス**がDVIの場合は、**ビデオソースケーブル**を直接**PEXHDCAP60L**の**DVI入力ポート**に接続してください。
 - c. **ビデオソースデバイス**がVGAまたはDVIの場合は、付属の対応**iHDMI - DVI変換アダプタ**または**VGA - DVI変換アダプタ**を使って、**オーディオ/ビデオソース**を**PEXHDCAP60L**の**DVI入力ポート**に接続してください。
 - d. (オプション)ビデオソースのほかに2チャンネルのRCAオーディオソースもキャプチャしたい場合は、適切なビデオソース接続とは別に、**S-video/コンポジットA/Vブレイクアウトケーブル**を使用して、**RCAオーディオソースケーブル**を**A/Vブレイクアウトケーブル入力ポート**に接続してください。
4. ハードウェアのインストールはこれで完了です。 **コンピュータシステム**を起動します。

ソフトウェアインストール手順

注意:カードをインストール後初めてコンピュータシステムを起動すると、[Found New Hardware (新しいハードウェアが検出されました)] ウィザードが表示される場合があります。このメッセージが表示されたら、[Cancel (キャンセル)] をクリックしてください。

1. 最新のドライバをStarTech.comのウェブサイトからダウンロードするか(推奨)、
同梱のドライバとソフトウェアインストールディスクをDVD-ROMドライブに挿入します。
2. [Setup(.exe)] アプリケーションを探します。このファイルはメインファイル ディレクトリに入っています。

注意: 付属のソフトウェアインストールディスクを使用する場合、ソフトウェアが自動的に起動することがあります。

3. ドライバのインストールプログラムが起動します。Windowsセキュリティダイアログ画面が開いたら、[Run (実行する)] または [Install this driver software anyway (このドライバソフトウェアをインストールする)] オプションをクリックして、続行します。
4. インストールウィザードがすべてのドライバとソフトウェアのインストールを開始し、希望する言語の指定プロンプトが表示されます。インストールの続行確認を数回求められます。画面上の指示に従って同意し、ソフトウェアのインストールを完了します。
5. [Finish (終了)] をクリックします。

注意: コンピュータの再起動が必要です。

ソフトウェア操作手順

1. Windowsを起動すると [Found New Hardware (新しいハードウェアが検出されました)] ウィザードが画面に表示される場合は、画面をキャンセルするか、閉じて、ドライバCDをCD/DVDドライブに挿入します。
2. オートプレイが自動的に [Setup.exe] を実行してよいかプロンプトするはずですが、これらが起こらない場合は、[My Computer (マイコンピュータ)] を開き、CD/DVDドライブ上でダブルクリックします。[Setup.exe] アイコンをダブルクリックします。
3. インストールの画面の指示に従いインストールを完了します。
4. ウィザードの指示に従っていくと、すべてのドライバ/ソフトウェアが自動的にインストールされるはずですが、これで、[StreamCatcher] のアイコンがデスクトップに表示されているはずですが。

使用方法

ビデオ / オーディオソースを適切なケーブル (複数可) を用いてビデオキャプチャカードに接続します。VGAソースを接続するには、同梱のDVI - VGA変換アダプタをお使いください。HDMI以外のソースからオーディオを入力する場合、ブレークアウトケーブルを接続し、RCAステレオケーブルを使ってオーディオソースと接続します (赤 / 白)。

Stream Catcher

アプリケーションの起動

デスクトップの [StreamCatcher] アイコンをダブルクリックし、ビデオキャプチャアプリケーションを起動します。アプリケーションが起動すると、ビデオプレビュー画面と録画制御機能のあるメインメニュー画面が立ち上がります。その他オプションや設定は、メインメニューからアクセスできます。



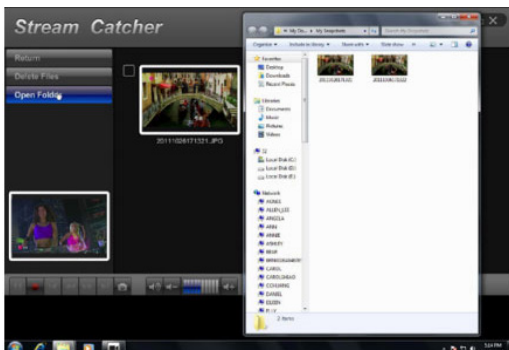
初回設定時の注意:ビデオソースが接続されているのにビデオ画面に何も表示されない場合、まず、[Settings (設定)] セクションにアクセスし、「Device (デバイス)」が正しく設定されていることを確認してください。HDCP保護ビデオソース (市販のブルーレイ対応映画など) をお使いの場合も、ビデオプレビューやキャプチャは利用できません。



手動でビデオを録画するには、Stream Catcher画面の底部にあるコントロールメニューから [Record (録画)] ボタンを押すだけです。録画中、ビデオ画面の周りを囲むフレームが赤に変わります。録画を中止するには、[Stop (中止)] ボタンを押します。[Snapshot (スナップショット)] ボタンは、ビデオストリームの一画面をキャプチャするために使います。

スナップショットファイル

このボタンをクリックすると、Windows内ですべてのスナップショットファイルを保存しているフォルダが開きます。



録画ファイル

このボタンをクリックすると、Windows内ですべての録画ファイルを保存しているフォルダが開きます。



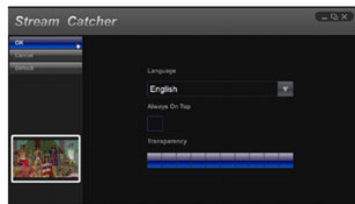
録画をスケジュールする

ソフトウェアに録画を開始する日時や録画回数を設定することができます。スケジュールを指定し、[Add (追加)] ボタンをクリックして指定内容を保存します。複数のスケジュールを同時に維持することができます。スケジュールを削除するには、リストから該当のスケジュールを選択し、[Delete (削除)] ボタンをクリックするだけです。



設定

[Settings (設定)] メニューはいくつかのセクションに分かれており、ソフトウェアのさまざまなアспектを設定できるようになっています。[System Settings (システム設定)] ではユーザインターフェースの設定も行えます。



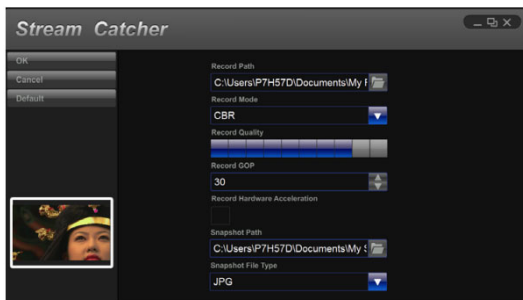
デバイス設定

[Device Settings (デバイス設定)]からビデオキャプチャハードウェアの設定が行えます。ビデオおよびオーディオの入力ソース (HDMI、コンポーネント、DVI/VGA)、ビデオシステム (NTSC/PAL)、アスペクト比、ビデオのプロパティ (鮮明度、コントラスト、彩度、色合い、明るさ) はすべてこのメニューから調整できます。



録画設定

ビデオの録画やスナップショットと関連する設定を行います。録画したビデオファイルの保存先や画質が設定できます。スナップショット画像とファイル形式 (JPG、BMP) の保存先もここで設定します。



ビデオストリーミング

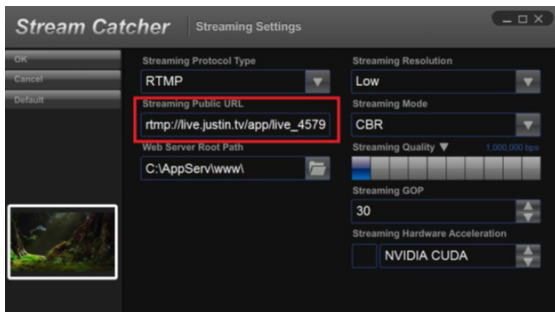
TwitchなどのRTMPストリーミングサービスプロバイダを利用したストリーミングビデオ

1. Stream Catcherプログラムを開き、メニューから [Settings (設定)] を選択します。
2. サブメニューから [Stream Settings (ストリーム設定)] を選択します。
3. **ストリーミングプロトコルタイプ**ドロップダウンフィールドから**RTMP**を選択します。
4. ストリーミングサービスプロバイダから**Streaming Public URL (ストリーミング公開URL)**を取得します。

注意: Streaming Public URL (ストリーミング公開URL) の取得手順はストリーミングサービスプロバイダによって異なります。詳細については、ご利用のサービスプロバイダまでお問い合わせください。

サービスプロバイダTwitchをご利用の場合は、<http://help.twitch.tv>をご覧ください。

サービスプロバイダUSTREAMをご利用の場合は、<https://www.ustream.tv/>



[information/resource-center](#)をご覧ください。

5. **Streaming Public URL (ストリーミング公開URL)** フィールドにストリーミングサー



ビСПロバイダ用の公開URLを入力し、**OK**をクリックします。

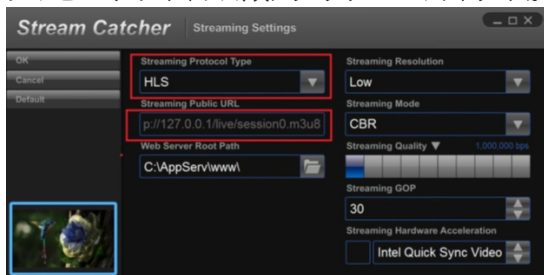
6. [Return (戻る)] を選択してStream Catcherのホームページに戻り、青色のドットボタンをクリックします。
7. これで、ビデオがお使いのストリーミングサービスプロバイダからストリームされるようになります。

AppServなどのウェブサーバーを利用したHLSストリームビデオ

1. ウェブサーバーソフトウェアをダウンロードしインストールします。
2. お使いのコンピュータのIPアドレスを取得します。

注意: IPアドレス取得手順は、お使いのオペレーティングシステムによって異なります。コンピュータのIPアドレスを取得方法について、詳しくは <https://support.microsoft.com/en-us/kb/165170> をご覧ください。

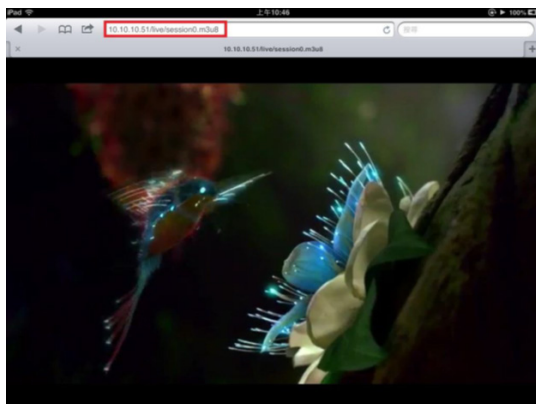
3. **Stream Catcher**プログラムを開きます。
4. **Streaming Protocol Type (ストリーミングプロトコルタイプ)** ドロップダウンフィールドから**HLS**を選択します。
5. お使いのコンピュータのIPアドレス、次にウェブサーバーソフトウェアが作成した



セッションURLを**Streaming Public URL** (ストリーミング公開URL) フィールドに入力します。



6. [Return (戻る)] ボタンを選択してStream Catcherのホームページに戻り、青色のドットボタンをクリックします。
7. ネットワークで異なるデバイス (タブレットやノートパソコンなど) を使うとウェブブラウザが開くので、手順5で使ったURL全体を入力します。お使いのコンピュータのIPアドレスに続いて[live/session0.m3u8](http://10.10.10.51/live/session0.m3u8)を入力したものがURLとなります。



技術サポート

StarTech.comの永久無料技術サポートは、当社が業界屈指のソリューションを提供するという企業理念において不可欠な部分を構成しています。お使いの製品についてヘルプが必要な場合は、www.startech.com/supportまでアクセスしてください。当社では、お客様をサポートするためにオンライン工具、マニュアル、ダウンロード可能資料をご用意しています。

ドライバやソフトウェアに関する最新情報はwww.startech.com/downloadsでご確認ください

保証に関する情報

本製品は2年間保証が付いています。

また、StarTech.comは、資材や製造工程での欠陥に起因する商品を、新品購入日から、記載されている期間保証します。この期間中、これら商品は修理のために返品されるか、当社の裁量にて相当品と交換いたします。保証で適用されるのは、部品代と人件費のみです。StarTech.comは商品の誤用、乱雑な取り扱い、改造、その他通常の摩耗や破損に起因する欠陥や損傷に対して保証いたしかねます。

責任制限

StarTech.com Ltd. やStarTech.com USA LLP (またはその役員、幹部、従業員、または代理人) は、商品の使用に起因または関連するいかなる損害 (直接的、間接的、特別、懲罰的、偶発的、派生的、その他を問わず)、利益損失、事業機会損失、金銭的損失に対し、当該商品に対して支払われた金額を超えた一切の責任を負いかねます。一部の州では、偶発的または派生的損害に対する免責または限定的保証を認めていません。これらの法律が適用される場合は、本書に記載される責任制限や免責規定が適用されない場合があります。

StarTech.com

Hard-to-find made easy®

見つけにくい製品が簡単に見つかります。StarTech.comでは、これが企業理念です。それは、お客様へのお約束です。

StarTech.comは、お客様が必要とするあらゆる接続用パーツを取り揃えたワンストップショップです。最新技術からレガシー製品、そしてこれらの新旧デバイスを一緒に使うためのあらゆるパーツ。当社はお客様のソリューションを接続するパーツを見つけるお手伝いをしています。

当社はお客様が必要なパーツを見つけるのを助け、世界中どこでも素早く配送します。当社の技術アドバイザーまでご連絡いただくか、当社のウェブサイトまでアクセスしていただくだけで、お客様が必要としている製品をすぐに提示します。

StarTech.comが提供しているすべての製品に関する詳細な情報はwww.startech.comまでアクセスでご確認ください。ウェブサイトだけの便利な工具をお使いいただけます。

StarTech.comは接続や技術パーツのISO 9001認証メーカーです。StarTech.comは1985年に創立し、米国、カナダ、イギリス、台湾に拠点を構え、世界中の市場でサービスを提供しています。